

平成26年度 人材育成基金助成金 採択事業一覧

通番	募集回	取組団体名	事業名	事業概要	交付決定額 (円)	交付確定額(円)
1	第1回 (4月)	小岱山薬草の会	全国薬草シンポジウム2014 in HIDA参加事業	小岱山薬草の会は、身近な薬草を家庭の食卓に取り入れることで健康増進につなげる取組を平成19年度から継続しており、今回で第3回目となる全国薬草シンポジウムは、第1回目を全国に先駆けて玉名市で開催し、玉名市民はもとより全国から約700人の参加者を受け入れた経緯がある。今回は、岐阜県飛騨市で開催される第3回全国薬草シンポジウムに参加することで、他県、他地域における薬草活用の取組を学び、玉名市での啓発活動や薬草料理開発の取組に活用していく。	63,000	63,000
2	2	博物館友の会	歴史とロマンの島《平戸》研修参加事業	博物館友の会では、博物館における講演会活動や博物館の要請に応じ支援事業を実施している。玉名市の財産である古の歴史と数多くの文化財を今後も大切にしてくれる玉名市民育成を目指し、今回は、九州のキリシタン文化を代表する平戸を訪ね、西洋文化を学び、伊倉で伝教されたポルトガル伝教師たちとの違いを研修する。	51,000	51,000
第1回募集分 計					114,000	114,000
3	第2回 (5月)	1 玉名商工会議所青年部	ジュニアエコノミーカレッジ in たまな開催事業	子ども達に一連の商売活動を通して、夢を持ち、目標を立て、自分で実践する「自分力」を磨くことにより、未来の玉名の産業を担う人材を育成する目的で開催する。この事業の開催により、青年部会員も商売活動を指導することで商売の原点を見直し、地域貢献へつなげることができる。	101,000	24,000
第1回～第2回募集分 通計					215,000	138,000
4	第3回 (7月)	1 玉名荒尾の戦争遺跡をつたえるネットワーク	第18回戦争遺跡保存全国シンポジウム神奈川県川崎大会参加事業	全国の戦争遺跡調査研究及び保存についての現状理解、保存活動や地域づくり事業の具体的手法の獲得、熊本県及び玉名荒尾地域の戦争遺跡を通しての事業状況の啓発活動を目的に、第18回戦争遺跡保存全国シンポジウム神奈川県川崎大会に参加し、「海軍艦上攻撃機流星風防の発見と熊本県内航空機遺産」と題したレポート報告を行う。	27,000	27,000
5		2 JAたまな青壮年部	平成26年度「熊本県農協青壮年部協議会海外視察研修」参加事業	農業・農村を巡る情勢は、農村部では少子高齢化による深刻な担い手不足を極め、耕作放棄地は年々拡大するなど、農業維持や集落営農機能そのものの維持の困難地域が増えている。この状況を踏まえ、農業大国オランダ、フランスの農業情勢等を視察研修し、国際交流を通して得た知識や体験を、JA青壮年部組織の強化並びに自らの営農、また、玉名の産業活性化の一助となるよう還元していく。	27,000	27,000
6		3				100,000
第1回～第3回募集分 通計					292,000	292,000
7	第4回 (9月)	1 玉名市天水町小天5842 村上憲明	北米南カリフォルニアオレンジ地帯研修及び北米カリフォルニアライスフィールド視察研修	天水町出身者で南カリフォルニアでオレンジ生産をしている知人を訪ね、年間を通じた管理、収穫、販売形態等について学ぶとともに、カリフォルニア米の産地「ライスフィールド」における地質調査や水管理、害虫駆除、収穫を含む運搬手法、カントリーエレベーターからストックヤード内までの一連の生産工程を学ぶ。 また、農業生産をよりグローバルかつアクティブにでき、後継者が未永く希望ある農業経営を見込める答えを求めて視察し、結果を地元玉名に持ち帰る。	100,000	39,000
第1回～第4回募集分 通計					392,000	331,000
—	第5回 (11月)			※申請なし	—	—
第1回～第5回募集分 通計					392,000	331,000
—	第6回 (1月)			※申請なし	—	—
第1回～第6回募集分 通計					392,000	331,000